

## ◎稲作だよりNo.2 ポイント

・播種後は温度管理が大切です。こまめに温度計を確認し、適温で管理をしましょう！

## 1. ハウス育苗(稚苗)の管理

寒くて晴れた日こそハウスの温度確認が大切です！

・腰の低いズングリした硬い苗で、安定した初期生育を確保しましょう。

活着が良くなることで、初期の分けつが発生しやすくなります！

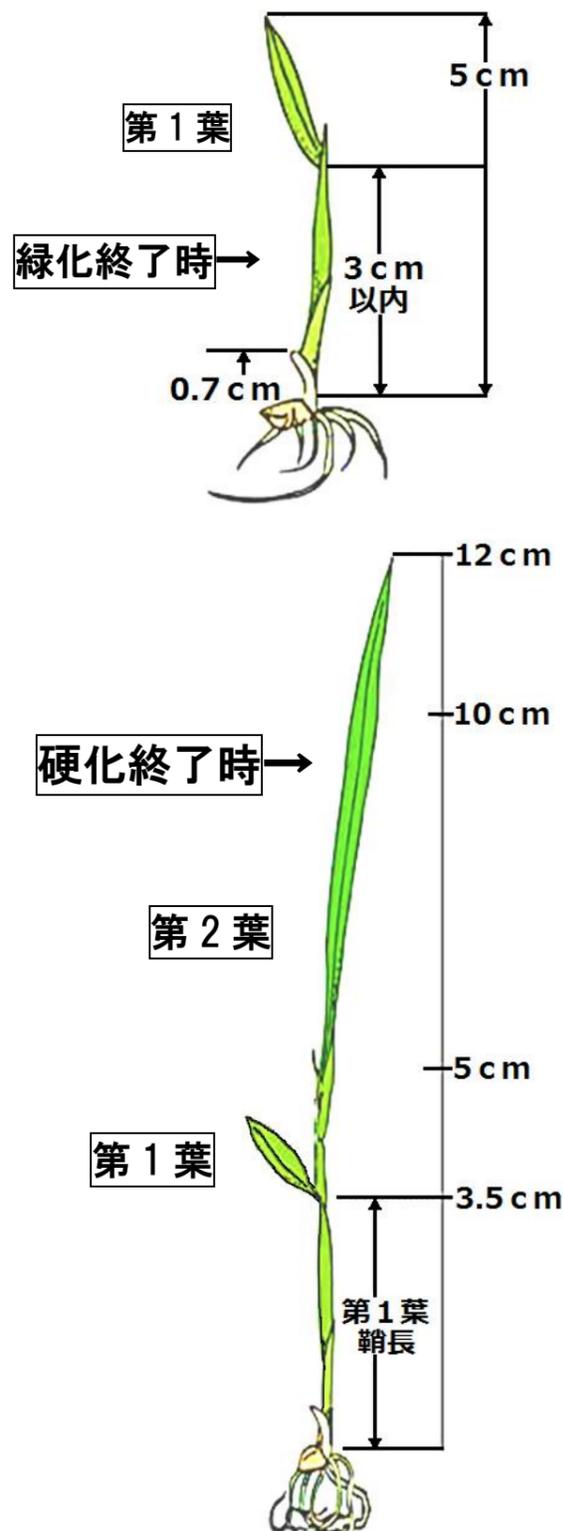
適期に中干しに入ることができ、穂肥をしやすい稲姿になります！

**品質・収量  
確保**



時期	出芽期		緑化期		硬化期	
実施期間	加温	2~3日間	2~4日間		12~13日間	
	無加温	5~7日間				
被覆 換気	・芽の長さ1cm※を目途に出芽させる。 ※こしいぶきは1.5cmを目途に出芽させる。		・第1葉が開いたら、シートを取り除く。 ・ハウス内温度が20~25℃以上の場合はハウスを換気する。		・基本的にハウスを開放し、霜注意報などの低温時は閉める。 ・田植え1週間前頃からは夜間もハウスを開放し外気にならす。	
温度	30℃ ※病害抑制(特に細菌性病害)のため30℃以上にしない		昼	20~25℃ ※晴天日は早めに換気	昼	15~20℃ ※晴天日は早めに開放
			夜	15~18℃	夜	10~15℃
かん水	・播種時にたっぷり行う。		・緑化開始時に土の状態を確認し、かん水を行う。 ・土の表面が乾いた場合は、1日1回午前10時までに行う。		・前半は1日1回、後半は乾き具合をみて午前午後の2回行う。 ※床土の温度低下を防ぐため、午後3時以降のかん水は避ける。	
昨年の失敗例	・加温出芽器のサーモスタット故障による出芽不良		・低温によるカビの発生助長		・好天日の換気不十分による苗の徒長	
	・低温の山水使用による出芽、生育不揃い					
対策	問題を未然に防ぐ為にはガラス棒タイプのような故障しにくい温度計を使用し、常に適温に近づけることが大切になります。体感温度に頼らず温度計の数値をしっかりと確認しましょう！					

## ◆目標の苗姿



## 2. プール育苗の管理

### 注 意 点

準備 作業	<ul style="list-style-type: none"> <li>箱底から大量の根が出るので、箱底に専用シートを敷くか、底孔の少ない育苗箱を用いる。</li> <li>苗床はなるべく均平にし、水が循環できるようプールの端から5cm程度空けて箱を並べる。</li> </ul>
水管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>緑化が終了（第1葉が展開）したら被覆資材を取り、床土面まで湛水を開始する。（緑化終了時に種子根が伸びていない場合は、湛水時期を遅らせる）</li> <li>浅いところの水位が床から1cm以下になったら、苗箱の上まで湛水する。</li> <li>落水は田植え5日程度前に行う。また、弁当肥は落水後に施用する。</li> </ul>
換気	<ul style="list-style-type: none"> <li>湛水すると夜間の温度が下がりにくく、苗が伸びやすくなるため、夜間もハウスを開放する。</li> <li>霜注意報などの低温や強風時はハウスを閉める。</li> </ul>

## 3. 箱処理で病害虫防除をしましょう！

・下表を参考に目的に応じた箱処理をしましょう。

(H29年3月30日 現在の登録内容)

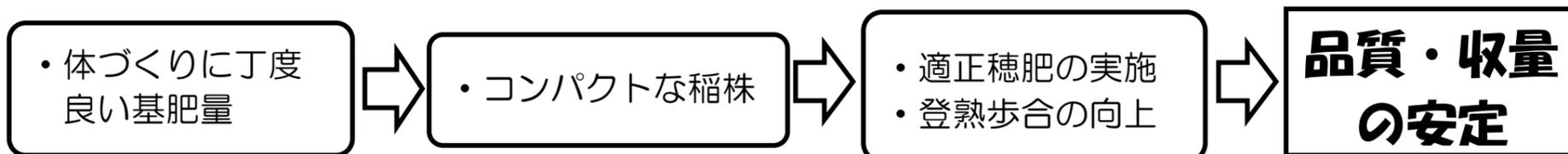
品種、条件	コシヒカリ (いもち病発生無し)	早生品種 イナゴ・いもち病発生地	飼料用米
薬剤名	プリンススピノ粒剤6	Dr.オリゼプリンススピノ粒剤6	エバーゴルフオルテ箱粒剤
目的	初期害虫・イナゴ	いもち病・初期害虫・イナゴ	いもち病・紋枯病・初期害虫
使用時期	播種時(覆土前)～移植当日	移植3日前～移植当日	播種時(覆土前)～移植当日
散布量 / 散布方法	50g (箱当たり) / 箱上から均一散布		

※農薬残留の恐れがあるため箱施用剤は販売用野菜の栽培場所では散布しないでください。

H29年からJA育苗センターで箱処理剤入りの苗が注文可能となりました。誤って箱処理剤を2度かけることの無いように注意しましょう。

## 4. 今一度、基肥の量を確認しましょう！

・近年、イネの大型化を要因とした問題が発生しています。  
早めのしっかりした中干しにより生育を調節する中で基肥の量について再度確認をお願いします。



## 5. お知らせ 除草剤の使用方法について！

- ・除草剤を使用する際は河川等への流出による環境汚染を防ぐため、必ず水尻（落水口）を閉めた後に使用し、7日間の止水管理を厳守するようにお願いします。
- ・農薬はラベル・適用表を確認し、登録にあった正しい使用をお願いします。

- 農薬を使用する際は使用方法、注意事項等を必ず確認して使用しましょう。
- 農薬散布時は周辺への飛散防止、使用者自身の安全に十分注意しましょう。
- 農薬使用後は栽培履歴に記録し保管しましょう。

### 【お問い合わせ先】

#### 全地区共通

JA 柏崎営農指導課 21-2095  
柏崎農業普及指導センター 21-6263

#### 南部高田、中央柏崎地区

JA 南部高田支店 22-5165

#### 東部田尻、北部西中通

JA 東部田尻支店 35-8188

#### 高柳地区

JA 高柳支店 41-2244

#### 西山、刈羽地区

JA 刈羽支店 45-2255

## 中山間版No.2

次回発行予定日：4月20日  
田植え～水管理

### 柏崎地域農業振興協議会

柏崎市、刈羽村、中越農業共済組合、柏崎土地改良区  
柏崎農業普及指導センター（柏崎地域振興局農業振興部）